

令和5年度 当別町子ども発達支援センター保護者評価の結果について

保護者の皆様におかれましては、お忙しい中アンケートにご協力いただき心より感謝申し上げます。ありがとうございました。保護者の皆様からの貴重なご意見やご要望をたくさんいただきました。ご参考にさせていただき、次年度のセンターの指導等の充実に向けての方向性をお知らせいたします。

【評価対象事業】

- ・放課後等デイサービス

【調査機関】

- ・令和5年12月13日～令和6年1月12日

【調査対象者】

- ・当別町子ども発達支援センター利用保護者

【回答率】

- ・配布数：21世帯 回収数：10世帯 回収率：47.6%

*回答を分析し、次年度の改善に反映してまいります。

【評価】

- ・全体的に概ね適切に行っているという評価をいただいております。同時にどちらともいえないの回答もいただいております。ご意見を踏まえ、職員間で反省し、見直ししながら、今後に向けて考えていきたいと思っております。
- ・「日頃から～話し合い、～発達の状況や課題について共通理解をしていますか。」の項目で、どちらともいえないの回答をいただいております。今後も一層、共通理解が深められるよう努めてまいります。
- ・保護者会等は、今年度は隔月で交流会を計画してきましたが、参加者が少なかつたため、次年度は開催の方法を工夫したり、保護者が話したい、聞いてみたいことなどのニーズを確認するなど、交流会の内容を検討し、保護者の皆様の連携を支援したいと考えます。
- ・満足度の「お子さんは通所を楽しみにしていますか。」の項目では、どちらともいえないの回答をいただいております。楽しく通所していただくことが前提であつての支援と考えておりますので、評価を重く受け止めたいと考えます。

【課題】

- ・今後も利用者に安心して通園していただけるよう、職員の体調管理の意識向上、センター施設内や遊具等の消毒を行い、感染症予防の徹底が引き続きの課題となります。
- ・職員の専門性や資質については、今後も職員一人ひとりの意識の向上が課題と考えます。自主的に研修を受講したり、可能な限り個々に学習をする姿勢が必要と考えます。
- ・感染症対策の徹底をしながら、保護者向けの交流会や学習会の開催方法を検討し、保護者同士の連携を支援していくことも、今後の課題となります。

- ・お子様、保護者の皆様に楽しく、満足して通所していただけますよう、今後も支援の内容の振り返りと反省を行い、自己研鑽に努めます。

- *評価アンケートの回収率が低く、回収時期に悪天候等で指導が中止になるなど、提出できない状況も影響していたと思われま。次年度は、評価アンケートの配布・回収の時期を早めて、回収率の増加を図りたいと考えています。

【今後に向けて】

- ・今後も利用児童と保護者の方一人ひとりに寄り添い、適切な支援の提供や職員の資質向上を目指します。職員全体の技術向上の為、次年度も指導員は、可能な限り研修会や学習会の受講を希望します。
- ・保護者同士の連携支援は、新型コロナウイルス感染症等の状況によりますが、感染症対策を徹底しながら、可能な限り学習会や交流会を開催したいと考えます。
- ・緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等の周知につきましては、現在の掲示方法のほか、保護者交流会等で説明させていただきます。避難訓練は、今年度参加をしていないグループが参加をできるように計画をしたり、訓練後は引き続き、掲示板への掲示とお知らせ等での周知したいと考えます。
- ・引き続きセンター施設内の消毒等を行い、新型コロナウイルス感染症やその他の感染症予防の徹底に努めます。